

影絵は 影法師

劇団影法師は、「アジアに軸を置いた創作と世界に向けた発信」をテーマに活動してまいりました。

21世紀に入り、政治・経済・文化ともに欧米主導型からアジア中心へと変わってきています。我々はこの様な変化の中で、次代を担う子供たちが、自国の文化はもとより隣国を含むアジアの文化を理解し、誇りを持って広く世界で活躍してくれることを願っています。そのための活動として、劇団影法師はボディシルエット等、新しい手法を創作し、日本の影絵をリードすると共に、中国影絵の皮影戯(ピーインシー)等のアジアの伝統文化との国際共同制作の先駆者として、日本の現代演劇を世界に発信してまいりました。グローバルな視野と文化的芸術的センスを持った素晴らしい若者が日本から数多く巣立っていくことを願っています。

影法師は演劇団体として初の外務大臣表彰を受賞しました。

劇団影法師は1978年に創立。既存の概念にとらわれない斬新なアイデアと新技術を導入した創造活動により、文化庁主催公演を始め、日本全国を活動の場として、精力的な公演を続け、日本の児童青少年演劇界をリードして参りました。

また、劇団創立10周年を迎えた1988年より現在に至るまで、国際的視野に立った創作活動を推進し、欧米やアジア各国を代表する16カ国の劇団と24作品にもおよび国際共同制作を行

い、海外公演も既に10数作品を30カ国・地域84都市において公演を実施しております。

これらの国際交流の功績により平成16年、劇団影法師は演劇団体として、初めて外務大臣表彰を受賞しております。今後も「活力ある舞台芸術の創造」を目指し、世界の人びとの相互理解を深める心の架け橋となることを願いながら、活動を続けて参ります。

影法師の主な受賞歴

○日中合作演劇節特別公演「西遊記」

- ・東京都優秀児童演劇団認定優秀賞
- ・(公社)日本演劇協会優秀賞
- ・(公社)都民劇場優秀賞
- ・平成19年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
- ・厚生省中央児童福祉審議会推薦作品
- ・平成23年度文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業採択作品

○日中合作大型人形劇「三蔵経」

- ・東京都優秀児童演劇団認定優秀賞
- ・(公社)日本演劇協会優秀賞
- ・(公社)都民劇場優秀賞
- ・平成20年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
- ・厚生省中央児童福祉審議会推薦作品
- ・文化庁優秀舞台芸術奨励事業公演
- ・平成30年度文化庁文化芸術による子供の育成事業採択作品

○スーパーカグエ「竹取物語」

- ・文化庁優秀舞台芸術奨励事業公演
- ・文化庁主催こども芸術劇場公演

劇団影法師の主な作品

～斬新な企図と想像力～



音楽物語
「西遊記」
人形の操作陣の影を無くした国際的な技術



音楽物語
「三蔵経」
切り絵のデザインをそのまま生かした影絵人形



日本・北京4ヶ国国際共同制作
「三蔵経」
セットやスクリーンに布を巻かした舞台



日本・カナダ国際共同制作
「山形」
デジタル撮影を取り入れた斬新な舞台



日本・東アフリカ国際共同制作
「アフリカの唄」
海外の音楽家と影絵のコラボレーション



スーパーカグエ
「竹取物語」
日本一の大立立体影絵劇



日中国際共同制作大型人形劇
「三蔵経」
120cmを越える大型人形たちが着せる壮大な歴史衣装



日本ASEAN5ヶ国国際共同制作ミュージカル
「プリズム」
アジアの若手による舞台芸術の発掘!

西遊記

～三打白骨精の巻～

美しい中国影絵劇 ピーインシー(皮影戯)



ユネスコ
世界無形文化遺産
登録!

東京都優秀児童演劇団認定優秀賞
(公社)日本演劇協会優秀賞
(公社)都民劇場優秀賞
平成19年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
平成23年度文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業採択作品
厚生省中央児童福祉審議会推薦作品

Produced by
劇団影法師

公益社団法人 日本演劇協会加盟 / 日本児童・青少年演劇団協議会加盟
お問合せ (株)劇団影法師 0422-54-7770 (代表) FAX 0422-54-6070
〒180-0012 東京都文京区湯島2-1-5 http://www.kageboushi.com E-mail: mail@kageboushi.com 北海道・東北オフィス TEL:022-309-3944 FAX:022-309-3945